



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月7日

上場会社名 萩原電気ホールディングス株式会社 上場取引所 東 名  
 コード番号 7467 URL <https://www.hagiwara.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩井 三津雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 平川 佳弘 TEL 052-931-3511  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	93,634	7.5	3,005	△7.0	2,952	△7.4	1,906	△11.2
2019年3月期第3四半期	87,109	7.5	3,232	19.1	3,188	16.2	2,147	14.8

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 1,969百万円 (△1.4%) 2019年3月期第3四半期 1,997百万円 (△1.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	215.75	—
2019年3月期第3四半期	245.14	244.92

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	63,721	34,502	50.9
2019年3月期	63,179	33,449	49.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 32,432百万円 2019年3月期 31,417百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	50.00	—	55.00	105.00
2020年3月期	—	50.00	—		
2020年3月期（予想）				55.00	105.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2019年3月期期末配当の内訳 普通配当 50円00銭 記念配当 5円00銭

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	124,000	4.2	4,200	△2.8	4,120	△3.6	2,720	△3.1	307.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	9,018,000株	2019年3月期	9,018,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	181,576株	2019年3月期	186,665株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	8,834,514株	2019年3月期3Q	8,759,053株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出に減速感があるものの、雇用環境や企業収益の改善を背景に緩やかな回復基調となりました。一方、海外経済は、米中の貿易摩擦の長期化や地政学的リスクが顕在化するなど、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループの主要ユーザーである自動車関連企業では、ワールドワイドでの自動車生産台数が、地域によっては弱含みながらも比較的堅調に推移いたしました。

当社グループにおきましては、総力をあげて売上高の伸長に努めるとともに、継続的なコスト抑制を推進し、収益の維持に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は936億34百万円（前年同四半期比7.5%増）となり、営業利益は30億5百万円（前年同四半期比7.0%減）、経常利益は29億52百万円（前年同四半期比7.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は19億6百万円（前年同四半期比11.2%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

#### (デバイス事業)

デバイス事業におきましては、電子制御が進む自動車向システムLSIなどの半導体や電子部品の販売及び技術支援、組込システムのP o C（概念実証）開発支援や受託開発事業を行っております。

当第3四半期連結累計期間におきましては、自動車生産台数が国内生産を中心に引き続き堅調に推移したことや、電動車両や先進運転支援システム搭載車両の各納入部品の需要が増加した結果、デバイス事業の売上高は、768億9百万円（前年同四半期比8.9%増）、営業利益は21億36百万円（前年同四半期比1.3%減）となりました。

#### (ソリューション事業)

ソリューション事業におきましては、IT機器、計測機器及び組込機器の販売からITプラットフォーム基盤構築及びIoTシステムの提案に加え、FAシステムや特殊計測システムの設計・製造・販売及び産業用コンピュータの開発・製造・販売を行っております。

当第3四半期連結累計期間におきましては、主要顧客企業の設備投資や情報化投資の需要を的確に捉えたことや、パートナー協業ビジネスの推進等により、ソリューション事業の売上高は168億25百万円（前年同四半期比1.7%増）、前年同期にあった高利益率案件の影響により営業利益は8億68百万円（前年同四半期比18.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

資産合計は、前連結会計年度末に比べて5億42百万円増加し637億21百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて6億21百万円増加し586億38百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が19億78百万円減少しましたが、商品及び製品が19億48百万円及び電子記録債権が2億62百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて79百万円減少し50億82百万円となりました。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度末に比べて5億11百万円減少し292億19百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて16億14百万円減少し236億16百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が3億12百万円増加しましたが、未払法人税等が11億58百万円及び1年内返済予定の長期借入金が3億25百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ11億3百万円増加し56億2百万円となりました。これは主に、長期借入金が12億円増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて10億53百万円増加し345億2百万円となりました。

この結果、自己資本比率は50.9%（前連結会計年度末は49.7%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年5月14日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,508	7,667
受取手形及び売掛金	33,007	31,029
電子記録債権	1,629	1,891
商品及び製品	14,170	16,118
仕掛品	524	527
原材料及び貯蔵品	259	274
その他	921	1,133
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	58,017	58,638
固定資産		
有形固定資産	2,677	2,651
無形固定資産	218	192
投資その他の資産	2,266	2,238
固定資産合計	5,162	5,082
資産合計	63,179	63,721
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,727	12,040
電子記録債務	3,159	3,180
短期借入金	5,536	5,470
1年内返済予定の長期借入金	925	600
未払法人税等	1,536	378
その他	2,344	1,946
流動負債合計	25,230	23,616
固定負債		
長期借入金	4,025	5,225
退職給付に係る負債	224	159
その他	250	218
固定負債合計	4,499	5,602
負債合計	29,730	29,219

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,361	4,361
資本剰余金	4,861	4,867
利益剰余金	22,274	23,253
自己株式	△343	△332
株主資本合計	31,154	32,149
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	296	349
為替換算調整勘定	181	126
退職給付に係る調整累計額	△214	△192
その他の包括利益累計額合計	263	283
非支配株主持分	2,032	2,070
純資産合計	33,449	34,502
負債純資産合計	63,179	63,721

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	87,109	93,634
売上原価	78,113	84,453
売上総利益	8,996	9,181
販売費及び一般管理費	5,764	6,176
営業利益	3,232	3,005
営業外収益		
受取利息	5	2
受取配当金	18	17
受取保険金	1	26
その他	29	37
営業外収益合計	54	84
営業外費用		
支払利息	31	37
為替差損	22	51
投資有価証券評価損	—	27
売上債権売却損	27	13
その他	16	8
営業外費用合計	98	137
経常利益	3,188	2,952
特別損失		
固定資産処分損	1	0
会員権評価損	—	2
投資有価証券評価損	17	1
投資有価証券清算損	0	—
特別損失合計	19	3
税金等調整前四半期純利益	3,169	2,949
法人税等	1,017	999
四半期純利益	2,151	1,949
非支配株主に帰属する四半期純利益	4	43
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,147	1,906

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	2,151	1,949
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△148	52
為替換算調整勘定	△14	△54
退職給付に係る調整額	9	22
その他の包括利益合計	△153	19
四半期包括利益	1,997	1,969
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,993	1,926
非支配株主に係る四半期包括利益	4	43

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	デバイス事業	ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	70,561	16,547	87,109	—	87,109
セグメント間の内部売上高 又は振替高	102	92	194	△194	—
計	70,664	16,640	87,304	△194	87,109
セグメント利益	2,164	1,068	3,232	—	3,232

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	デバイス事業	ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	76,809	16,825	93,634	—	93,634
セグメント間の内部売上高 又は振替高	100	58	158	△158	—
計	76,909	16,883	93,793	△158	93,634
セグメント利益	2,136	868	3,005	—	3,005

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。